

第4期「仙台市障害福祉計画」の平成29年度実績（重点事業）

資料2-2

No.	項目	事業概要	単位	第4期計画期間の実績・見込								
				平成27年度			平成28年度			平成29年度		
				目標	実績	実績-目標	目標	実績	実績-目標	目標	実績	実績-目標
1	グループホームの設置促進	障害者が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、住まいの場を確保します。 グループホームの新規開設経費に対する補助制度の拡充などにより、平成27年度以降、1年毎に100人ずつの利用者の増加を図ります。 また、平成26年10月から開始した医療的ケアが必要な重症心身障害者向けのグループホームのモデル事業の検証を行い、事業化に向けた検討を進めるとともに、強度行動障害者向けのグループホームについても、検討を薦めます。	利用者数/月	785	695	▲ 90	885	776	▲ 109	985	849	▲ 136
2	生活介護事業所の設置促進	特別支援学校を卒業した障害者などの創作的活動や生産活動などの機会を提供できるよう、日中活動の場を確保します。 2か年に一度の本市主導による施設の新設を継続し、平成27年度・平成29年度にそれぞれ1施設を新設、利用者の増加を図ります。	利用量 (人日分/月)	33,003	35,324	2,321	33,288	36,056	2,768	33,668	35,447	1,779
			利用者数/月	1,737	1,769	32	1,752	1,795	43	1,772	1,813	41
3	児童発達支援事業の充実	老朽化した施設設備等を改築し、より多くの障害児が利用できるよう、仙台市サンホームの改築工事を行います。 平成27年度中に改築工事を行い、平成28年4月に改築した建物でサービスを開始できるよう整備を進めます。この改築に伴い、日々定員を20名から30名に増加し、受け入れ枠の拡大を図ります。	利用量 (人日分/月)	3,748	4,315	567	3,849	4,399	550	3,849	4,548	699
			利用者数/月	437	458	21	454	490	36	454	511	57
4	障害者家族支援等推進事業の充実	日常生活において、家族の介護が難しい場合に、障害児者への一時的な介護サービスが提供できるよう、宿泊介護等を提供する拠点施設の拡大を進めます。 平成27年度に1箇所新設し、平成25年度末時点の12箇所から合計13箇所とすることで、利用者の増加を図ります。	利用量 (利用時間/年)	83,576	70,462	▲ 13,114	86,286	70,218	▲ 16,068	86,286	62,229	▲ 24,057
			利用者数/年	11,711	11,583	▲ 128	12,163	11,867	▲ 296	12,163	10,478	▲ 1,685
			箇所数	13	13	0	13	13	0	13	10	▲ 3
5	就労支援体制の推進	障害者が希望や適性に応じて就労できるよう、福祉的就労の充実を図るとともに、就労支援事業所等を対象とした研修等を実施し、福祉的就労などから一般就労への移行を促進するための支援力を強化します。 また、障害者就労支援センター等による企業支援等を強化し、就労を希望する障害者を受け入れる企業を増やすとともに、就労が定着するよう支援の充実を図ります。	就労移行支援事業のうち、就労移行率が30%である事業所の比率(%)	40.0	38.7	▲ 1.3	45.0	29.7	▲ 15.3	50.0	36.1	▲ 13.9
			以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	
			雇用企業数/年	10	1	▲ 9	15	19	4	20	39	19
6	相談支援体制の充実	障害者に寄り添った相談対応ができるよう、現在設置している仙台市障害者自立支援協議会に加えて、区ごとに障害者自立支援協議会を設置し、地域におけるチーム支援の推進と支援ネットワークの拡大等を進めます。 平成27年度から、区ごとに障害者自立支援協議会の設置を進めることで、相談支援体制の充実を図ります。	設置箇所数	6	6	0	6	6	0	6	6	0